
幹事会だより No.4

平成18年2月16日発行
副会長(科学者コミュニティ担当)
浅島 誠

今回は、2月13日に開催された第147回臨時総会終了後に開催された第8回幹事会の概要について御報告いたします。

- 1 非公開審議事項として、委員会等へ委嘱する委員候補者について、審議が行われました。今回は、機能別委員会である「科学者委員会」の分科会「広報分科会」に委員が追加され、また、加入国際学術団体等への対応のため、分野別委員会である「数学委員会」への委員の追加と分野別委員会の29分科会の委員が決定されました。
- 2 前回幹事会以降の諸報告が行われました。
- 3 審議事項について、審議が行われました。
 - (1) 企画委員会に年次報告等検討分科会を設置することに伴う「企画委員会運営要綱」の一部改正、「語学 文学委員会」を「言語 文学委員会」に変更することなどを内容とする「分野別委員会運営要綱」の一部改正、代表派遣に係る推薦依頼時期等を平成18年度実施分に限り特別扱いとする「日本学術会議の行う国際学術交流事業の実施に関する内規」の読替え、地域振興フォーラムの庶務を実施主体となる大学事務局においてもできるようにする「地域振興フォーラム実施要綱」の一部改正についての提案があり、審議の結果、4件とも原案のとおり了承されました。
 - (2) 新たな3つの課題別委員会の設置と設置要綱の決定についての提案がありました。

「科学者コミュニティと知の統合委員会」の設置

知の統合を具体的に推進する科学者コミュニティの役割と活動などについて審議することを目的とするものであり、審議の結果、課題別委員会として設置するか、科学者委員会の分科会として設置するか、科学者委員会委員長である私と提案者の一人である中島第3部会員とで調整することになりました。

「子どもの心身活性化国家戦略基本方針策定に関する検討委員会」の設置

子どもの活力が低下している要因の分析などについて審議することを目的とするものであり、審議の結果、設置については了承されましたが、委員会の名称については再検討することになりました。

「地球規模の自然災害に対して安全 安心な社会基盤の構築委員会」の設置

自然災害に対応 軽減するための社会基盤の検討などを行うことを目的とするものであり、審議の結果、設置については了承されましたが、委員会の審議内容等については再検討することになりました。

以上3つの委員会の審議に関連して、課題別委員会の設置数などについて、意見交換が行われました。

- 4 日本学術会議主催公開講演会「技術者の倫理と社会システム - 耐震強度偽装事件 橋梁談合事件等の学的検討」が3月30日(木)に日本学術会議講堂で開催されることが決定されました。
- 5 3月中に北海道、東北、近畿、中国 四国、九州 沖縄の5つの地区会議で開かれる学術講演会が正式に決定されました。
- 6 総会の際にも、「科学と社会委員会科学力増進分科会」の毛利委員長から説明と要望がありましたが、科学技術週間(4月17日~23日)に「サイエンスカフェ」を開催することについて提案があり、了承されました。既に講師として内定している会員の方が何人かいらっしゃるのですが、会員の皆様の積極的な参加をお願いいたします。
- 7 その他の事項について、意見交換等が行われました。
 - (1) 4月10日から12日までの3日間に行われる第148回総会日程について、黒川会長から説明がありました。
 - (2) 今後発令される連携会員について、意見交換が行われました。

決定されました講演会やシンポジウムなどは、ホームページ左欄 informationの上から3つ目の「公開講演会 シンポジウム」に掲載されますので、詳細についてはそちらを御参照いただき、是非多数の方に御参加いただきますよう、お願いいたします。

(完)